



アジア・国際経営戦略学会 (AIBS)

「AIBS アジアエグゼクティブセミナー」

日本企業の東南アジア展開 — バンコクセミナー —

開催日: 2018年9月1日(土)
 時間: 15:00~20:00
 会場: PULLMAN BANGKOK GRANDE SUKHUMVIT
 30 Sukhumvit 21 Asoke Road, Klongtoey Nua Wattana Bangkok, 10110, tel: +66-(0)2-2044-000
 参加費: 20,000円

【プログラム】

15:00~15:10 ご挨拶

池島 政広氏 (AIBS 学会会長、アジアコンテンツビジネス研究会会長、経済産業省産業構造審議会新成長政策部会経営・知的資産小委員会委員長)

15:10~16:00 特別講演

「日系製造業の ICT 導入動向と考察」

【講演者】池田兼一氏 (東洋ビジネスエンジニアリング株式会社ソリューション事業本部 第2営業本部副本部長)
 米系のハードウェアベンダー、大手通信業の日本法人勤務を経て、2003年に製造業を中心にシステムインテグレーション事業を行う東洋ビジネスエンジニアリングに入社。営業部門のマネージャーとして製造業向けの業務パッケージの提案・導入に携わる。近年では担当顧客の ASEAN 諸国、東アジア諸国への進出に併せてシステム導入支援ビジネスを展開中である。

16:00~16:50 特別講演

「タイ市場概況の特性と日本企業が抱えている課題」

【講演者】ガンタートン・ワンナワス氏 (株式会社メディエーター 代表取締役)

2004年在京タイ王国大使館工業部へ入館。タイ国の王室関係者や省庁関係者のアテンドや通訳を行い、タイ帰国後の2009年にタイ進出を図る日本企業や在タイ日系企業のサポートを行うコーディネート会社 MEDIATOR CO., LTD. 設立、代表取締役就任。JETRO 海外支援アドバイザーを務め、日本の政府機関や地方自治体事業を請け負う他、日本産商品の小売販売も行なっていた。2018年には、日経新聞社が運営を行う日経ビジネススクールアジアと連携し、在タイ日系企業従業員向けの研修提供サービス「mirai campus」をリリース。

16:50~17:00 閉会の辞

林聖子氏 (当学会評議員、亜細亜大学都市創造学部教授、元日本立地センター)

17:30~20:00 懇親会 (事前登録必要)

【参加申し込み方法】学会事務局宛電子メール (aibs@saibs.org) にて、セミナー・懇親会・工場見学の参加有無を、7月27日までに、お知らせください。(ご氏名、ご所属明記)
 なお、参加費 20,000円を、以下のいずれかの口座(日中平和観光社口座、担当: 今井 imai@nicchu.co.jp)に、8月3日までに、お振り込みください。

三井住友銀行 丸の内支店 当座 6550815 ニッチュウヘイワカンコウ(カ)
 三菱東京UFJ銀行 東京営業部 当座 0079584 ニッチュウヘイワカンコウ(カ)

低労働コストを梃に経済成長した新興国が
 人件費の上昇と後発新興国の追い上げ
 先進国のイノベーションによって競争力を失い
 経済成長が停滞する「中進国のわな」
 タイは今、必死にこのわなから抜け出そうとしている
 産業競争力強化に向けた
 先進技術の導入や地域経済統合により
 経済の量的・質的変革を推進している
 長期国家戦略である「タイランド 4.0」に基づき
 1人当たり GDP を現在の約 6,000 ドルから
 2036年までに1万 5,000 ドルに引き上げる
 すでにタイに根付いた日系製造企業には
 タイの産業高度化に寄与することが
 期待されているだけでなく
 これを大きなビジネスチャンスとすることが
 求められる
 同時に、所得の大幅な増加は
 大きな消費市場が出現することを意味している
 魅力ある日本の商品と
 ホスピタリティ溢れる日本のサービスが
 タイに普及する絶好の機会でもある
 本年度のバンコクでのセミナーでは
 タイをはじめとする ASEAN に展開する
 日系製造企業の基幹業務システムの統合化を
 高い技術力でサポートする
 東洋ビジネスエンジニアリングにおいて
 営業の最前線を指揮する
 池田兼一氏をお迎えし
 日系製造企業の ICT 導入動向をお教えいただく
 また、タイにおける日本企業の販路開拓を支援している
 メディエーター社の若き代表取締役
 カンタートン・ワンナワス氏に
 タイの市場特性と
 タイ進出を考える、あるいはすでに進出した
 日本企業のタイでの事業展開上の課題を
 お聞きします。
 会員・関係各位の積極的なご参加を
 期待しております

【同時企画】工場見学会

セミナーに先立つ8月31日(金)に、

Soken Chemical Asia Co., Ltd. (Amata City Chonburi Industrial Estate (旧 Amanatakorn Industrial Estate), 700/699 Moo 1, T. Phanthong, A. Phanthong, Chonburi 20160)

Isuzu Motors Co., (Thailand) Ltd. Chachoengsao Factory (214/1 Moo. 7 Tambon. Huasamrong, Plaengyao. District, Chachoengsao 24190)

の見学会を開催いたします。ホテルプルマンロビーに、7:50にご集合ください。

アジア・国際経営戦略学会

会長 池島政広

前亜細亜大学学長

前亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科委員長

【学会費ご案内】

個人会員 (正会員/準会員とも) 1万円 (お一人様)

団体会員 (正会員/準会員とも) 5万円 (お一口)

学生会員 3千円 (お一人様)

アジア・国際経営戦略学会入会のご案内

【学会の目的】

アジア・国際経営戦略学会は、アジア諸国での企業の国際的な戦略行動に関心を有する、わが国およびアジア各国の研究者、実務家、学生、企業などの団体に対して、アジア・国際経営戦略の諸問題について総合的な研究を促進・啓蒙・普及・教育する事業を行い、アジア・国際ビジネスの発展と公益の増進に寄与することを目的とします。

【事業】

アジア・国際経営戦略学会は、学会の目的を達成するため、次の事業を行います。

- 研究発表会の開催および研究助成等による、アジア・国際経営戦略に関わる学術調査・研究事業
- 講演会・セミナーの開催等によるアジア・国際経営戦略に関わる啓蒙・普及・教育事業
- 研究成果を公表するための雑誌発行とそれに関わる編集事業
- その他、この団体の目的達成に必要な事業

【会員種別】

- (1) 個人正会員 本学会の目的に賛同して入会した個人
- (2) 団体正会員 本学会の目的に賛同して入会した団体
- (3) 個人準会員 本学会の目的に賛同し賛助するため入会した個人
- (4) 団体準会員 本学会の目的に賛同し賛助するため入会した団体
- (5) 学生会員 アジア・国際経営戦略を学ぶ高等教育機関在籍学生個人
- (6) 名誉会員 本学会の目的に賛同し、本学会が推薦する個人

【入会資格】

会員の入会については、特に条件を定めていません。アジア諸国での企業の国際的な戦略行動に関心を有する、わが国およびアジア各国の研究者、実務家、学生、企業などの団体であれば、どなたでも参加できます。

【入会手続き】

電子メールにて学会事務局宛 (aibs@saibs.org) に、学会入会申し込みであることを明記し、ご氏名、ご所属、郵便番号、住所をご連絡ください。ご連絡後、郵便振替口座番号 (00120-5-373167、アジア・国際経営戦略学会) または、ゆうちょ銀行 (金融機関コード 9900) 〇一九店 (ゼロイチキユウ店、店番 019) 当座預金口座 (口座番号 0373167、アジア・国際経営戦略学会) まで所定の会費をお振込みください。手続き完了後、学会定款などをメールにて送信いたします。

【会費】

個人会員 (正会員/準会員とも)	1 万円 (お一人様)
団体会員 (正会員/準会員とも)	5 万円 (お一口)
学生会員	3 千円 (お一人様)

【研究部会】

- アジアビジネス研究部会：アジア・中国での日本企業の戦略行動を深く研究し、直面する課題への対応や新たなビジネスモデルの探索を目的とする
- アジア生産性人材開発研究部会：アジア・中国地域における環境・資源エネルギー・食糧問題などのマクロな動向を展望し、同地域で事業展開する企業における、生産性の向上とそれを支える人材の育成に関する実践方策の探索を目的とする
- ABC/ABM研究部会：企業の長期に渡る維持と発展の基盤となる財務構造を分析し、そのための経営政策を検討する戦略会計領域での重要な分析手法となるABC/ABM (活動基準原価計算/活動基準管理) を用い、アジア・中国地域に展開する日系企業の財務構造を分析する。
- コンテンツビジネス研究部会：成長が期待されるコンテンツビジネスの戦略を分析する。この分野の発展には、アジアとの共生、とりわけ日中で連携して中国・世界市場を睨んだコンテンツの開発が必要となる。このビジネスの展開を知的財産、ファイナンス、マーケティング等の側面から検討する。